



梅内聚落だより

第1号

令和2年8月10日

旧さんぽえむ施設活用検討会議について（中間報告）

人口減少や少子高齢化が進むなかにあっても、集落としての機能を維持し、これからも梅内で暮らしていくことができるように、「旧さんぽえむ」を市から無償で取得し、住民の健康増進、交流の促進、日常生活支援、地域活性化などの事業を行うための「中核施設」として活用することとしております。

今年4月の通常総会では、住民各層の意見を聞きながら進めてほしいという意見もあったことから、6月に「旧さんぽえむ施設活用検討会議」を立ち上げ、地域の皆様の意見を伺いながら話し合いを進めているところです。

今回はその内容などを“梅内聚落だより”としてお知らせいたします。今後はこの会議以外の行事等についても、折に触れて聚落の皆様にお知らせとして梅内聚落だよりを発行していく予定です。

検討会議の委員

梅内前町内会長	藤田 崇	松寿会	藤田 徳雄
梅内後町内会長	佐藤 吉雄	〃	藤田 忠美
悪戸町内会長	桜庭 文行	J A女性部	安井 貞子
田ノ沢町内会長	安井 正則	〃	斎藤 つま子
大湊町内会長	斉藤 寿雄	梅内山菜クラブ	藤田 ひな子
馬子岱町内会副会長	安部 年彦	〃	永井 正子
黒瀬以北町内会長	成田 哲雄	若い世代から	佐藤 一真
梅内本郷年番長	野呂 正武	〃	安井 亜紀
郷土芸能保存会	藤田 悟志	〃	安井 雅子
〃	安井 進	聚落協議員	13名
おみこし会	安井 賢太		
〃	片濱 卓也	合計	34名

第1回検討会議 6月20日（土） 午後7時～ 於旧さんぽえむ

- ・これまでの経緯、昨年の臨時総会資料、さんぽえむ取得後の財政見通し、などを説明
- ・意見交換

Q 4月の総会ではどんな意見があったのか

A 財政的な心配の声や、若い層の意見も聞いてほしいという意見があった

Q この会議はいつまで、何回くらい行うのか

A 遅くとも12月までには終わりたい。また、回数は4～5回ほどと考えている

Q 想定される事業規模が大きくて意見を出せと言われてもなかなか難しい

A 計画のまとめは協議会が行うので、皆さんからは率直な感想やアイデアなどを出して

ほしい。また次回からは話しやすいようにグループに分かれた話し合いにしたい。
などの意見交換がありました。

第2回検討会議 7月18日(土) 午後7時～ 於旧さんぽえむ

2回目からはグループに分かれての意見交換

今回のテーマはさんぽえむを活用した「健康増進、交流の促進など」です



5つのグループに分かれて話し合い



最後にそれぞれのグループから発表

温泉入浴について

ゆっくりくつろげる施設に
仕事帰りに入浴できればありがたい
草刈りや運動会の後で入浴できる
子どもが遊べて入浴もできれば
アンケート調査で利用者見込みを
地域外の人にも有料で入れるように

休憩・談話・交流・趣味など

テレビ、カラオケ、将棋、健康麻雀
マッサージ機、ミニシアター
独居老人も気軽に來れる場
に
お茶会、料理教室、健康教室
地域の大人と触れ合い子供の社会勉強にも
週1回食堂を開く
年1回タンボ会を開催

屋外で

グランドゴルフ、バーベキュー、
花壇づくり、野菜づくり
魚釣り、鮭の観察
カヌー、川遊び

その他

玄関をバリアフリー化
AED、血圧計
インターネット環境

その外たくさんの意見やアイデアが出されました

第3回は8月22日開催予定、テーマは「日常生活の支援」です



梅内聚落のホームページができました！

パソコンやスマホで見ることができます
「梅内聚落」で検索してみてください